

うめきた2期区域では、「みどりとイノベーションの融合拠点」を目標にまちづくりを進めています。地区中央部では、大規模災害時の退避者の安全確保や、帰宅困難者の一時退避スペース等の防災機能の強化を図るため、防災公園となる都市公園を整備する計画としております。

公園用地では、現在、うめきた2期区域のプロモーションや防災意識の普及啓発などを目的に、うめきた2期区域暫定利用事業を実施しているところです。

こうした中、6月18日の地震発生の日、うめきた2期区域暫定利用事業者が主体的に判断し、大阪駅周辺で滞留された方々への支援策として、以下のような取り組みが行われました。うめきた2期区域暫定利用の目的に合致した取り組みとして紹介します。

### < 取り組み内容 >

- ・ 暫定事業として運営しているコーヒーショップでのコーヒーの無料提供
- ・ 災害時にも使える自動販売機として設置している販売機内飲料の無料提供
- ・ 休憩スペースや充電コーナーの提供

#### コーヒーの無料提供 (特定非営利活動法人 フードラボ)

普段は有料のコーヒーショップで、無料でコーヒーを提供。



#### SNSによる情報発信 (一般社団法人 うめらく)

大阪駅周辺で滞留された方々へのサービスについてSNSで広く情報発信。

リアクション  
1,700件超え!



#### 無料休憩スペース・充電コーナーの提供 (株式会社 高橋電気商会)

防災パーゴラを無料休憩スペースとして利用。休憩スペースに併設された充電コーナーを提供。



#### 災害時に使える自動販売機の活用 (株式会社 高橋電気商会)

災害時に利用できる自動販売機により、無料で飲物を提供。

